

検査情報を含むUSBメモリの所在不明について

患者さんの検査情報14人分が記録されたUSBメモリの所在が、一般の方は入らないカンファレンスルーム（医師等専用会議室）内で不明になりました。

当該USBメモリには、検査で取った細胞像が記録されており、データ名には検査施行日とローマ字表記の名字が記載されております。但し、ID・住所・受診科などは記載されておられません。

このUSBメモリは、顕微鏡で見た細胞を画像として記憶させ、患者さんの電子カルテに診療記録として移すために使用したものです。

この事態が判明したのは平成24年1月20日で、その後関係者の聴取やいくたびの捜索にも拘わらず所在が不明となっております。

なお、現在のところ、USBメモリ内の情報が不正に利用されたとの報告は確認されておられません。

本件に関し、平成24年1月27日に個人情報保護委員会を開催し、本日、所管する東京都福祉保健局並びに厚生労働省関東信越厚生局にも、お知らせしております。

皆様方にはご心配をおかけすることになり、深くお詫び申し上げます。このような事態を招いたことを厳粛に受け止め、再発防止については、全職員に徹底いたします。

以上

[本件に関するご連絡先]

総務部 近藤、鈴木、本山

電話 03-3570-0397

FAX 03-3520-0141

e-mail soumuka@jfcrr.or.jp